

2024年1月9日

当院で劇症型心筋炎の治療を受けられた患者さん・ご家族様へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などは行いません。この案内をお読みにになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2012年4月1日～2017年3月31日に当院に入院・治療された劇症型心筋炎の方

【研究課題名】JROAD-DPCを使用した、劇症型心筋炎の疾患登録とその解析

【研究責任者】国立循環器病研究センター 心臓血管内科 医長 浅海 泰栄

【研究の目的】劇症型心筋炎の患者背景、検査データ(血液検査や心臓超音波検査など)、入院中や退院後の治療などについて調査し、治療の現状や、生存・死亡に何が影響するのかについて調査するため

【利用する診療情報】

生年月日、性別、施設ID、入院日、退院日、入院前の生活の質(ADL)、退院時ADL、退院時転機、既往歴(高血圧、糖尿病、脂質異常症、慢性腎臓病、心筋炎の既往)、前駆症状の有無、身長、体重、来院時バイタルサイン、NYHA、血液検査・炎症反応値(Hb, WBC(分画含む)、C反応性蛋白)、肝臓機能、腎臓機能、心筋逸脱酵素値(CK, CK-MB, Troponin 値)、BNP、血液ガス所見、ウィルスペア血清)、心電図、心臓エコー、Swan-Ganzカテーテル所見、冠動脈造影、心筋生検病理画像、心肺停止の有無、点滴・服薬内容、ペーシング、機械的補助循環、1年後予後、死亡日、診療報酬請求データ

【外部機関への研究データの提供】

上記の診療情報を、次の研究機関に提供して、共同で研究を進めます。

・ 共同研究機関及び研究責任者

主任研究者 奈良県立医科大学循環器内科学講座 学内講師 尾上 健児

データベース名：REDCap

病理所見画像は、電子ファイル化を行った上で上記研究機関に郵送を予定します。

共同研究者	心臓血管内科副院長	野口 暉夫
	移植医療部部长	塚本 泰正
	心臓血管内科医師	真玉 英生
	心臓血管内科医師	澤田 賢一郎
	心臓血管内科専門修練医	和山 啓馬
	病理部部长	畠山 金太
	病理部医長	大郷 恵子
	病理部医師	松本 学

【研究期間】 研究許可日より2027年3月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 心臓血管内科 真玉 英生

電話 06-6170-1070(代表)